

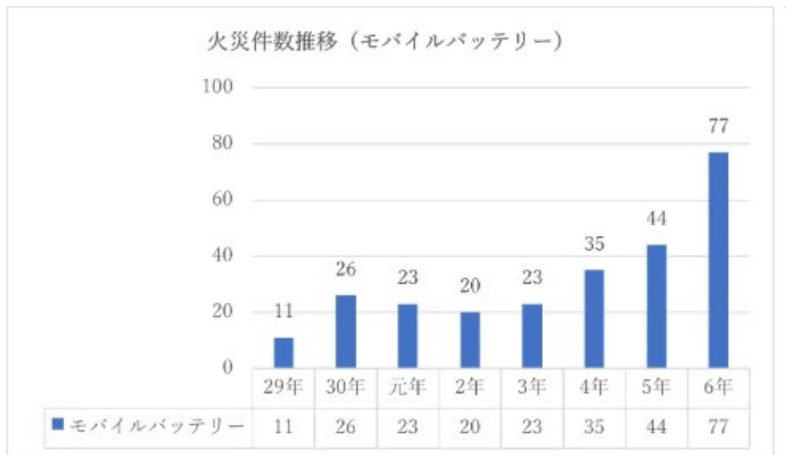
## ■背景：今後、夏に向けて考えられること

・モバイルバッテリーに起因する発火・火災事故については、年々増加傾向にあり、直近では過去最多水準となっています。※1

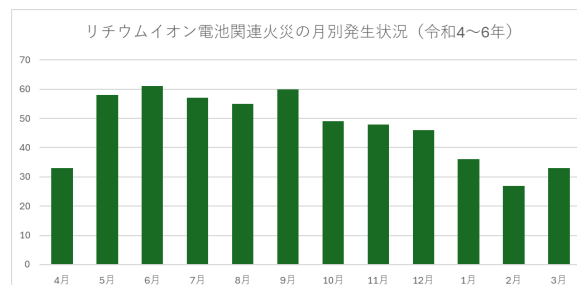
航空機内でもモバイルバッテリーの取扱いを含め、バッテリーの安全性に対する社会的な関心が高まっているなか、今後、気温が高くなる時期を迎えるにあたり、事故が表面化しやすくなる可能性が指摘されています。

※特定の季節・製品だけの問題ではありません。新生活・持ち歩き機会の増加、EC購入製品の利用増加などにより、利用シーンが多様化していることも背景の一つです。

参考：東京消防庁の月別データでは、リチウムイオン電池関連火災は気温上昇期に増える傾向が見られます。こうした背景も踏まえ、MCPCでは事故発生後ではなく、製品の設計・管理段階に着目した整理を進めています。



MCPC\_HP：モバイルデバイス 夏に気をつけたい注意ポイント!!より  
 < [https://www.mcpc-jp.org/LiBat\\_2025Sum/](https://www.mcpc-jp.org/LiBat_2025Sum/) >



出典【東京消防庁】トピックス ～令和6年中の火災の特徴より引用  
 < <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/content/000094852.pdf> >

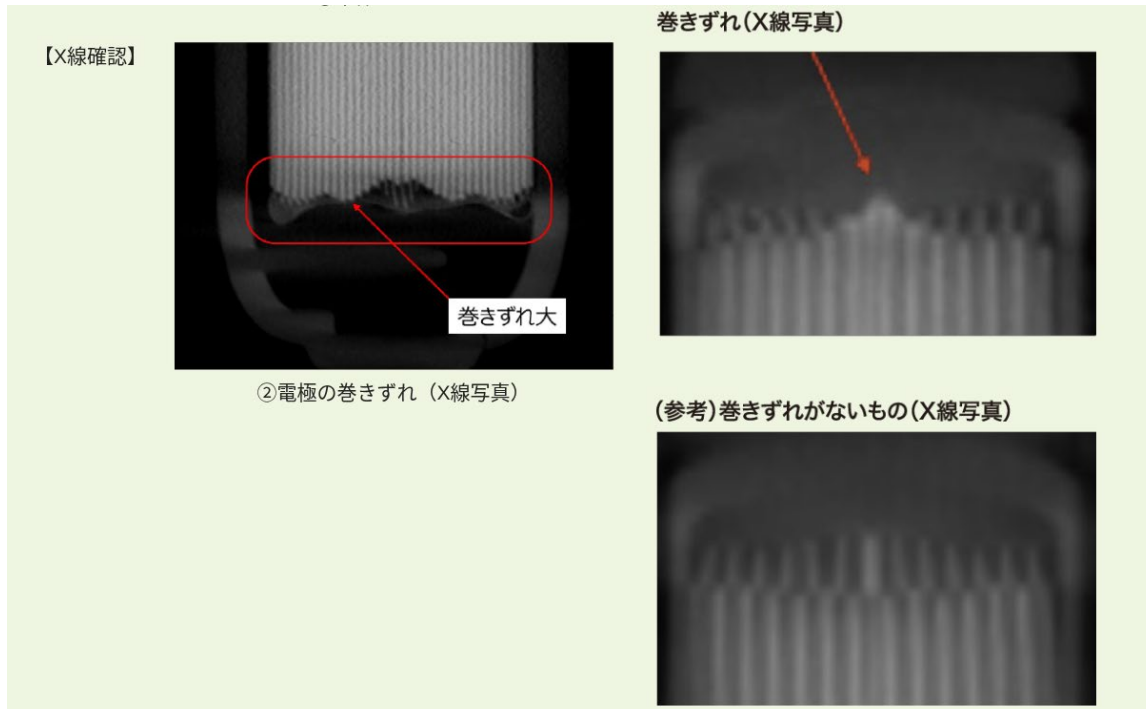
※1 出典【東京消防庁】リチウムイオン電池搭載製品の出火危険  
 < [https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/kasai/lithium\\_bt.html](https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/kasai/lithium_bt.html) >

## ■ 今回のMCPCの取組について

こうした状況を踏まえ、MCPCでは今回、モバイルバッテリー事業者の取組を整理・可視化する枠組みを開始します。本取組は、「製造工程」「品質管理」「アフターサービス体制」「使用終了後を含む製品ライフサイクル」といった【製品の背景】について、事業者がどのような考え方・体制で安全性・品質確保に向き合っているかを一定の視点で示すものです。

### 【参考：外観からは見えない内部構造の例】

外見や表示が同じように見えても、内部構造や製造管理の違いにより、電極巻きずれなど内部状態に差が生じることがあり、そうした違いが事故リスクに影響する可能性があることを示す参考例



※本図は特定の製品や構造を危険と示すものではありません

## ■新技術への対応（半固体電池など）

### 👉 新素材でも安全性は“製造・品質”で左右

- ・近年、半固体電池など新しい技術による安全性向上が注目されています
- ・一方で、安全性は材料や構造だけでなく、量産時の製造工程や品質管理のあり方にも左右される側面があります。
- ・例えば、半固体電池では材料の均一性や異物管理など、製造工程における管理が重要となる場合があります。これは、電池内部の従来の液体とは異なる材料構造により、材料の分布や密着状態のばらつきが内部状態に影響する可能性があるためです。
- ・こうした観点から、ガイドラインでは新技術を用いた製品についても、製造・品質管理の体制を確認対象としています。

※本スライドは技術の優劣を示すものではありません。



※製造工程のイメージをAIにて作成しております。

## ■「MCPC適合マーク」の考え方

・この枠組みに基づき、事業者の取組内容について一定の確認が取れた場合、「MCPC適合マーク」を用いて示す仕組みとしています。

ただし、本マークは特定の製品の安全性や性能を保証するものではありません。製品の優劣を示すものでもありません。事業者が製造／品質管理／アフター対応／回収・廃棄をどう考え、どう体制化しているかを一定の共通視点で「見える化」する取組です。

⇒ 利用者が製品・事業者を考える際の「判断材料のひとつ」になることを想定しています。



適合マーク（仮）

※本マークは、特定の製品の性能や安全性を評価・保証するものではありません。

参考：今回の取組をひとことでいうと下記となります。

- ・事故増加を背景に、MCPCが業界として製品そのものではなく「作り方・管理の考え方」を見える化
- ・製品を選ぶ際に、そうした背景にも目を向ける「新しい視点」を提示

併せて、本取組は、事故が発生した際に、事業者が製造・品質管理・事故対応についてどのような考え方や体制で向き合っていたかを整理し、振り返るための共通の視点として位置づけています。

事故後に感情論や責任論だけに陥らず、再発防止や議論の出発点とすることも意識しています。

## ■MCPCのモバイルバッテリー安全に関する取り組み

- ・業界向け：ガイドラインの策定・運用
- ・生活者向け：①事業者の取組の見える化（MCPC適合マーク：判断材料のひとつ）  
②安全な使い方の注意喚起（啓発ロゴ／情報発信）

## 【参考】 会員企業様と連携したリチウムイオンバッテリー注意喚起の取組例

本プレスでお知らせしているガイドライン運用とは別に従来から会員企業と連携した注意喚起も継続的に行われています。

### 通信事業者／モバイルバッテリーベンダーによる注意喚起

やっではない具体的なNG事例や廃棄方法など、各オウンドメディアにて記事を参考にしてください。



【NTTドコモ】  
[https://www.docomo.ne.jp/support/safety/smartphone/battery\\_fire/](https://www.docomo.ne.jp/support/safety/smartphone/battery_fire/)



【KDDI】  
<https://www.au.com/mobile/gimon/lp/ts/202504/>



【ソフトバンク】  
[https://www.softbank.jp/sbnews/entry/20251212\\_01](https://www.softbank.jp/sbnews/entry/20251212_01)



【楽天モバイル】  
<https://r10.to/hPef3q>



【アンカー・ジャパン】  
<https://www.ankerjapan.com/blogs/magazine/ankerkankyosho-2>



【オウルテック】  
[https://www.owltech.co.jp/note/note-tech/nology/mobile-battery\\_dispose/](https://www.owltech.co.jp/note/note-tech/nology/mobile-battery_dispose/)



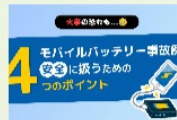
【センチュリー】  
[https://www.century.co.jp/mobile\\_soluti/ovtopics/safety-lithium.html](https://www.century.co.jp/mobile_soluti/ovtopics/safety-lithium.html)



【多摩電子工業】  
[https://tamadenko.co.jp/howtorecycle\\_top/](https://tamadenko.co.jp/howtorecycle_top/)



【トップランド】  
<https://www.topland.co.jp/direct/?p=1-02>



【PGA】  
<https://www.pg-a.co.jp/support/column-mobile-battery/>



【MOTTERU】  
[https://mottenu.co.jp/column/mobile\\_battery/18919/](https://mottenu.co.jp/column/mobile_battery/18919/)



リチウムイオン電池の  
放電回収にご協力願います！！

### 【モバイルバッテリー釘差し試験】



【JBRC様】によるモバイルバッテリー検証動画  
[www.youtube.com/watch?v=551wwJXYaGA](http://www.youtube.com/watch?v=551wwJXYaGA)

【通信事業者／モバイルバッテリーベンダーとの訴求ページ】

[https://www.mcpc-jp.org/LiBat\\_2025Win/](https://www.mcpc-jp.org/LiBat_2025Win/)